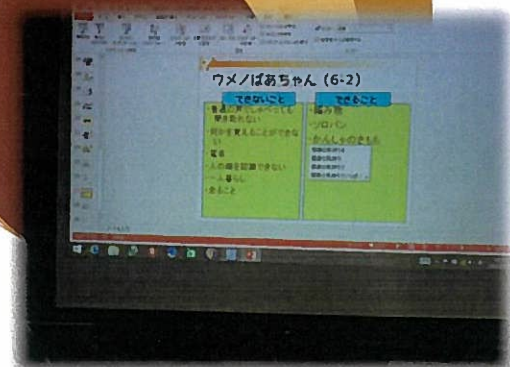


2016

サンローズ通信

平成28年10月～11月号
Vol. 56



平成28年10月3日(月)に、宝栄小学校にお邪魔して、6年生児童に「ふれあい体験」の集大成として、認知症サポーター養成講座を実施させていただきました。今年度、高齢者体験に始まり、お年寄りとのふれあい実践、そして卒業前に「認知症」について理解を深めるという構成で毎年おこなわせてもらっています。認知症は、誰もがなる可能性のある身近な病気です。実際のサポーター養成講座では、同じ年代の小学生が書いた、「ボク」と認知症のおばあちゃんの物語から、認知症になったら何もできなくなるのではなく、できることもたくさんある！そして、人はできないことばかりを見て指摘されるよりも、できるところ(いいところ探し)を一緒におこないました。みんな真剣に講座を受けてくれました。きっとこの子達が大きくなる頃には、認知症の人が暮らしやすい地域になっていると思います。

社会福祉法人 山水学園 特別養護老人ホーム サンローズオオサカ
大阪市東成区神路1丁目10番3号
TEL: 06-6974-7388 FAX: 06-6974-7391

日	曜日	10月予定
1	土	唄いましょう会 3階
2	日	
3	月	手芸喫茶室
4	火	カラオケリハビリ室
5	水	書道喫茶室
6	木	書道喫茶室、オカリナコンサート
7	金	カラオケリハビリ室、手芸喫茶室
8	土	どんぐり文庫 4階、唄いましょう会 1階
9	日	
10	月	体育の日、手芸喫茶室
11	火	カラオケリハビリ室
12	水	書道喫茶室、カラオケリハビリ室
13	木	書道喫茶室
14	金	カラオケリハビリ室、手芸喫茶室
15	土	唄いましょう会 3階、コーラス部
16	日	アコーディオンコンサート
17	月	手芸喫茶室 利用者さんの作品展(区役所)
18	火	ハイビスカス、カラオケリハ室
19	水	法律相談(予約は竹谷・更谷まで)
20	木	書道喫茶室
21	金	カラオケリハビリ室、手芸喫茶室
22	土	唄いましょう会 1階
23	日	ミニシアターデー
24	月	どんぐり文庫デー、手芸喫茶室
25	火	カラオケリハビリ室
26	水	書道喫茶室、コーラス部デー
27	木	園児交流会、書道喫茶室
28	金	アコーディオンコンサート
29	土	唄いましょう会 3階
30	日	
31	月	手芸喫茶室、映画デー

日	曜日	11月予定
1	火	カラオケリハビリ室
2	水	書道喫茶室
3	木	文化の日、オカリナコンサート
4	金	カラオケリハビリ室、手芸喫茶室
5	土	ふれあい広場(区民センター)
6	日	
7	月	手芸喫茶室
8	火	どんぐり文庫 4階、カラオケリハビリ室
9	水	書道喫茶室
10	木	書道喫茶室
11	金	カラオケリハビリ室、手芸喫茶室
12	土	唄いましょう会 3階
13	日	
14	月	手芸喫茶室
15	火	ハイビスカス、カラオケリハビリ室
16	水	法律相談(予約は竹谷・更谷まで)
17	木	書道喫茶室
18	金	カラオケリハビリ室、手芸喫茶室
19	土	唄いましょう会 1階
20	日	
21	月	法律相談(予約は竹谷・更谷まで)
22	火	カラオケリハビリ室
23	水	勤労感謝の日
24	木	園児交流会、どんぐり文庫 1階
25	金	カラオケリハビリ室、手芸喫茶室
26	土	唄いましょう会 3階
27	日	
28	月	手芸喫茶室
29	火	カラオケリハビリ室
30	水	書道喫茶室

●サンローズオオサカの理念

自分らしい豊かな暮らしを...

●職員の行動指針:

私たちの人間としての質

～人間力～を高めます

*あなたの声を(声にならない声も含め)大切に受け取ります<愛>

*どんな支援も「できない」ではなく、「やってみる」から始めます<挑戦>

*私たちは、私たちの仕事に誇りをもって行います<誇り>

寄付・寄贈の欄

(平成28年8月27日)

神路第1町会様
東今里第3町会様
その他個人様
(納涼祭ご祝儀 現金)

ありがとうございました。使用目的を法人に一任していただきましたので、利用者さまのために大切に使用させていただきます。

※寄付・寄贈の欄は、施設関係紙への掲載可否について意思確認をおこなったうえで掲載させていただきます。

(編集後記)

前回の介護保険改正(H27.4)で新たに創設された介護予防・日常生活支援総合事業が大阪市は平成29年4月より始まります。簡単に言えば、要支援1と2のヘルパーサービス、デイサービスが自治体事業に移行します。国が期限を定めたギリギリのタイミングで開始されますが、国レベルではもう、次の介護保険改正に向けた議論が活発化している状況です。その中の一つ、要介護1と2のヘルパーサービス(生活援助:掃除や買物、調理など)を介護保険から切り離し市町村の事業へ移行する議論がありました。しかし、そのしわ寄せは介護報酬を引き下げることは避けられません。事業者報酬が下がれば働く人への還元も下がります。どうなることや?介護保険制度。(広報委員 横田隆作)

*使用した写真は、ご利用者又はご家族の承諾を得て掲載しています。



敬老の日



平成 28 年 9 月 17 日 (土) に、サンローズオオサカ施設内の敬老祝賀会が盛大に行われました。今年は、祝賀式典と昼食会をおこない屋間ということもあり、たくさんのご家族さま達も、お祝いに来てくださいました。ご入居されているお年寄り全員のお祝いですが、最高齢 (101 歳)、白寿 (99 歳)、米寿 (88 歳)、喜寿 (77 歳) の方々 7 名が、代表して施設からの祝いの品をお受け取りいただきました。



また、昼食会ではいつもより少し豪華なお食事？天ぷらにお寿司に、茶わん蒸し、筑前煮などなど。中でも天ぷらが一番大好評だったように思います。おいしいお食事にご入居者やご家族も会話に笑い声に、とっても楽しい昼食会となりました。代表でお品を受けとられた方々は、お一人おひとりで意向を確認し、プレゼントのお品をお渡しさせていただいています。みなさん、どんなお品を選ばれたのでしょうか？ずっと元気でいてくださいな。



ふれあい広場キャラクター

サンローズの職員って、どんな人??

この新コーナーでは、サンローズ内の色々な部署で活躍している職員をプライベートも含めて紹介していくコーナーです。さて、どんな職員さんが出てくるかは楽しみ!! 記事を読んでぜひ、職員とのコミュニケーションの一助になればいいなと思っています。

大道会森之宮病院から昨年 4 月に出向を命じられ、サンローズデイサービスでお世話になっている理学療法士の福岡です。簡単ですが、自己紹介をさせていただきます。生まれは大阪、育ちも大阪、**名前は福岡**。昨年結婚し、今年 4 月に第 1 子が生まれ、日々子供の成長を見るのを楽しんでいます。昭和 63 年生まれの 28 歳です。

皆さまは理学療法士という仕事をご存知でしょうか？何をする職業なのかご存じない方もいらっしゃると思いますので、ご説明させていただきます。簡単に言いますと、リハビリを行う 1 つの職業の名称になります。他には作業療法士、言語聴覚士といったものもあります。では、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士これら 3 つの職業にはどんな違いがあるかと言いますと、大まかに理学療法士が立ち上がったたり、歩いたりする事を主にを行います。作業療法士は立ち上がった後、立った状態で料理を作ったり、手先を使う作業を行うような活動を対象としています。言語聴覚士は、脳出血などによって声が出しにくい、呑み込みがしにくくなった方を対象に、主に口周りの事のリハビリを行う仕事となります。これらの職業すべてが連携し、一人の患者さん、利用者さんがより良い日常生活を送って頂く事を目的にリハビリを行います。



最後に、「転倒について」皆さまへ少し知って頂きたい事を書かせて頂きます。一般的に頻繁に転倒をされる方は、「足腰の筋肉が。。。という方が多いと思います。しかし、他に足の裏の筋肉が硬く、動きが乏しい状態になっている事があります。足の裏の筋肉はバランスをとる時に働き、足の指を動かし地面を掴みバランスをとろうとしてくれます。しかし、これが動かないと踏ん張りが利きにくくなり転倒につながりやすくなります。そのため、足の裏のマッサージや足指をしっかりと動かす事で、足の裏の筋肉を鍛える事ができます。

まだまだ未熟者ですが、セラピストとして、父親として公私ともに頑張りますので、よろしくお願い致します。

(記事：社会医療法人大道会 理学療法士 福岡祐馬氏)

東成区福祉まつり みとめあい ささえ つなごう こころのわ

【企画運営】ふれあい広場実行委員会(敬称略・順不同)
 東成区民センター・前広場・駐車場にて開催
 11月5日(土) 午前10時30分から午後3時まで

ふれあい広場

区民センター2F大ホール・ホワイエでは、「ふれあい広場」が、出張しています。ぜひ、お越しください。お土産も販売しています。

区民センター前広場では、「ふれあい広場」が、出張しています。ぜひ、お越しください。お土産も販売しています。

区民センター前広場では、「ふれあい広場」が、出張しています。ぜひ、お越しください。お土産も販売しています。

みとめあい ささえ つなごう こころのわ

毎年、11 月の第 1 土曜日に東成区社会福祉協議会主催で、東成区福祉まつり「ふれあい広場」が開催されます。このふれあい広場は、『誰もが、認め合い、支え合い、つながりあうことができる東成区の福祉のまちづくりをめざし、さまざまな区民が出会い、交流できる場として、また福祉関係団体が協働する場(ふれあい広場実行委員会)としていくこと』を目標として開催されます。サンローズオオサカも、地域包括支援センターとともに、ふれあい広場実行委員会に参画し、毎年、楽しいイベントをおこないながら、『地域高齢者の総合相談窓口』について啓発活動をおこなっています。今年のブースイベントを事前に少しだけお教えしちゃいます。今年はなんと！初の試み、「**タブレットを使った脳年齢測定**」を実施します。興味のある方は、ぜひ、地域包括支援センター・ランチ連絡会ブースにお立ち寄りください。

また、サンローズオオサカのデイサービスセンター利用者さんでつくる「コーラス部」が、今年もふれあい広場の舞台上でコーラスを歌われます。練習の成果を披露される日でもあり、いっそう練習に熱がこもってきました。素敵なコーラスをぜひ聴きに東成区民センターまでお越しください。(一部引用：東成区社会福祉協議会ホームページ)

詳しくは、東成区社会福祉協議会(6977-7031)までお問い合わせください。サンローズオオサカでもパンフレットを配布しております。